



ヨゼフ・アベイヤ司教認可発行所 福岡司教区本部 福岡市中央区浄水通6-28 発行 人 カトリック福岡司教区 編集人 下町豊重 TEL 092-522-4059 FAX 092-523-2152 振替口座 01760-6-20729 カトリック福岡司教区 定価 一部70円

12月の意向 教皇様の意向のために祈りましょう 【福音宣教】 祈りの生活 【日本の教会】 いのちへのまなざし 求めて歩んで行きます。

### 教区設立100周年に向けて 皆で作る「教区のヴィジョン」に協力を 「感謝」「情熱」「希望」がキーワード

11月6日、ヨゼフ・アベイヤ司教は「今後の教区のヴィジョンを皆で作りたい」と文書を発表。5月17日に着座してから6カ月、コロナ禍での難しい歩みとなったが、様々な機会に「皆さんと出会えたことをとても嬉しく思う」と述べ、教区設立100周年に向けたヴィジョン作りについて具体的なプロセスを発表した。文書は各小教区に配布されている。ここに全文を掲載する。



画：MINO CEREZO 神父

#### 福岡教区の兄弟姉妹の皆さん

新型コロナウイルス禍の歩みには難しさがありますが、皆様の協力によって、

息を祈るばかりです。

私は、福岡教区に赴任してからはや六ヶ月が経ちました。小教区の司牧訪問やさまざまな委員会の集まりを通して皆さんと出会えたことをとても嬉しく思います。福岡教区に赴任してからはや六ヶ月が経ちました。小教区の司牧訪問やさまざまな委員会の集まりを通して皆さんと出会えたことをとても嬉しく思います。

教会の歩みを方向付けるのは、言うまでもなく、みことばであり、教会の教えです。また、この歩みを支えてくださるのには聖霊です。キリストの愛に駆り立てられて、皆がイエスの弟子として生き、社会の中にあつて神の国の実現

感染を防ぐために十分な注意を払いながら、ミサが捧げられてきました。活動ができるかぎり続けられています。感謝しています。ウイルスの終りを祈ります。

教会の歩みを方向付けるのは、言うまでもなく、みことばであり、教会の教えです。また、この歩みを支えてくださるのには聖霊です。キリストの愛に駆り立てられて、皆がイエスの弟子として生き、社会の中にあつて神の国の実現

### 教皇フランシスコ 来日公式記録DVD完成

2019年11月、ヨハネ・パウロ2世以来、38年ぶりに来日したローマ教皇フランシスコの4日間。その軌跡と言葉を後世に伝えるため、公式記録DVDを制作いたしました。歴史的な瞬間をぜひ映像でご体験ください。

(企画・制作著作：日本カトリック司教協議会/カトリック中央協議会)

■ DVDのお申し込み  
DVDをご希望の方には、1口6千円以上の献金につき1組を献呈いたします。配布開始は11月末から、お申し込み終了は2021年2月末を予定しています。\*お申し込み期間と配布開始時期は変更される場合がありますので、ご了承ください。

■ DVDの申込方法については、カトリック中央協議会のホームページ、各教会に配布のチラシ等をご確認ください。

### La Civiltà Cattolica 日本版 刊行決定

La Civiltà Cattolica (ラ・チビルタ・カトリカ)の日本語版が2021年4月より隔月で発行されることになった。教皇の普遍的な任務に奉仕することを目的とし、現在も活動しているイタリアの雑誌の中で最も古く、歴史あるもの。2019年の教皇の訪日の機会に、今回の日本版の構想が生まれた。詳細は⇒ <https://vj100.jp/lcc/>

社会は変わっていきます、教会もそうです。こういう社会の中で教会として与えられた使命を忠実に果たすための適切で時宜にかなった道を探らなければなりません。現代、様々な形で語ってくださる神様の声に耳を傾けることです。自分の意見、あるいはあるグループの主張を押し付けるのではなく、祈りながら、また、お互いに謙虚に聴き合えないながら、行わなければならない識別です。その中で、共同体の交わりが深まっていきますし、教会が育ちます。

1. 一人ひとりが祈りながらそれらを考え、小教区で話し合っていたらいいと思います。長いリストを作る必要はありません。特に大事と思われることを3-5ぐらいで結構です。
2. 各小教区で話し合った事を、地区で分かち合い、地区の提案として教区事務局に2021年2月17日までに送ってください(灰の水曜日・四旬節が始まる日です)。また、同時に、教区のおさままな委員会や団体として、意見を出していただければ嬉しく思います。

こういふ歩みを具体的な活動に変えていくのは大きな課題です。アンケートなどを行って、それで終わってしまふ危険性が確かにあります。そうならないように努めたいと思います。そのために、一人ひとりが、何ができるかを考えることが大切です。また、教区としては、浮かび上がった優先課題への取り組みをはっきりと示す必要があります。皆が力を合わせて行けば、いいものができると思います。

聖母マリアのとりつぎを願いながら共に歩んで行きましょう。皆さんのご協力をお願いいたします。

待望の救い主がお生まれになる。この時期に教会では門から玄関、そして聖堂内を杉の葉で飾るため、若者や老齢者が入り交じって、綱に杉の葉を巻く作業をしていたのを思い出す。平日でも集まっては時間を掛けて作業を繰り返していた。馬小屋作りは神父やシスターや青年や子ども達の仕事で、宿屋は大きな切り株をくり抜いたもの、その周りには山から取ってきた苔が敷かれ、宿の前には小さな池もお目見えしていた。そして、貧しい人のために、首を振ってくれる天使の貯金箱もあつらえられていたのを鮮明に記憶している。毎年、杉の葉を匂いやきれいな飾りが楽しみだったのだ。...それから、壁には宿を包むようにして、山と星空が大きく描かれた絵が貼られていて、電飾が回りを照らしていた。そのスイッチを入れるのが楽しみだった。こうして、キリストの降誕を待っていた。やって来た真夜中のミサでは、きれいに着飾った信者の祈りと歌声とびかびかする馬小屋と杉の葉の香りに囲まれて、本当に幸せな時を過ごしたものだ。持たされた献金も多かったことを覚えている。今は簡素な飾りと普段着でクリスマスを迎えているような気がする。▼大切なことは、イエスという神の御子がこの世にお出でになり、神の愛の道を教えてくださったという事実と死して人々を救い、天国の門を開いてくださったことを思い起こし、御子を送ってくださった父なる神を賛美し、感謝することである。その気持ちをつも持ちながら、お出でくださったイエスと共にいることを喜びたい。(S)

### 時の話題 待降節

今年の七月の豪雨災害被災関係者の方々が話されていた緊迫した避難状況を思い出します。「あつという間に水かさが増え、家の二階にまで浸水し、命からがら天井裏や屋根に上って救助が来るのを待っていた。生きた心地がしなかった」と。このかたがたは助けが来ることを固く信じ、希望を捨てずに、じっと待つておられたはず。また、助けられたい。皆さんの協力を願いたいと思います。二つのポイントについて、考え話し合っていたらいいのです。

①私たちは、福岡教区(福岡、熊本、佐賀)に派遣された教会共同体として、何を特に大事にすべきでしょうか。

②そのために何が必要でしょうか。

③教区レベルで最終的にこれからの意見と提案をまとめ、司教に答申していただきませう。司教は、教区の司祭、修道者、信徒の代表者と相談して、最終的に決めて発表します。できれば、来年の復活祭までに発表したいと思いませんか。

こういふ歩みを具体的な活動に変えていくのは大きな課題です。アンケートなどを行って、それで終わってしまふ危険性が確かにあります。そうならないように努めたいと思います。そのために、一人ひとりが、何ができるかを考えることが大切です。また、教区としては、浮かび上がった優先課題への取り組みをはっきりと示す必要があります。皆が力を合わせて行けば、いいものができると思います。

聖母マリアのとりつぎを願いながら共に歩んで行きましょう。皆さんのご協力をお願いいたします。

### みちくさ

待望の救い主がお生まれになる。この時期に教会では門から玄関、そして聖堂内を杉の葉で飾るため、若者や老齢者が入り交じって、綱に杉の葉を巻く作業をしていたのを思い出す。平日でも集まっては時間を掛けて作業を繰り返していた。馬小屋作りは神父やシスターや青年や子ども達の仕事で、宿屋は大きな切り株をくり抜いたもの、その周りには山から取ってきた苔が敷かれ、宿の前には小さな池もお目見えしていた。そして、貧しい人のために、首を振ってくれる天使の貯金箱もあつらえられていたのを鮮明に記憶している。毎年、杉の葉を匂いやきれいな飾りが楽しみだったのだ。...それから、壁には宿を包むようにして、山と星空が大きく描かれた絵が貼られていて、電飾が回りを照らしていた。そのスイッチを入れるのが楽しみだった。こうして、キリストの降誕を待っていた。やって来た真夜中のミサでは、きれいに着飾った信者の祈りと歌声とびかびかする馬小屋と杉の葉の香りに囲まれて、本当に幸せな時を過ごしたものだ。持たされた献金も多かったことを覚えている。今は簡素な飾りと普段着でクリスマスを迎えているような気がする。▼大切なことは、イエスという神の御子がこの世にお出でになり、神の愛の道を教えてくださったという事実と死して人々を救い、天国の門を開いてくださったことを思い起こし、御子を送ってくださった父なる神を賛美し、感謝することである。その気持ちをつも持ちながら、お出でくださったイエスと共にいることを喜びたい。(S)

ここで、皆さんの協力を願いたいと思います。二つのポイントについて、考え話し合っていたらいいのです。

待望の救い主がお生まれになる。この時期に教会では門から玄関、そして聖堂内を杉の葉で飾るため、若者や老齢者が入り交じって、綱に杉の葉を巻く作業をしていたのを思い出す。平日でも集まっては時間を掛けて作業を繰り返していた。馬小屋作りは神父やシスターや青年や子ども達の仕事で、宿屋は大きな切り株をくり抜いたもの、その周りには山から取ってきた苔が敷かれ、宿の前には小さな池もお目見えしていた。そして、貧しい人のために、首を振ってくれる天使の貯金箱もあつらえられていたのを鮮明に記憶している。毎年、杉の葉を匂いやきれいな飾りが楽しみだったのだ。...それから、壁には宿を包むようにして、山と星空が大きく描かれた絵が貼られていて、電飾が回りを照らしていた。そのスイッチを入れるのが楽しみだった。こうして、キリストの降誕を待っていた。やって来た真夜中のミサでは、きれいに着飾った信者の祈りと歌声とびかびかする馬小屋と杉の葉の香りに囲まれて、本当に幸せな時を過ごしたものだ。持たされた献金も多かったことを覚えている。今は簡素な飾りと普段着でクリスマスを迎えているような気がする。▼大切なことは、イエスという神の御子がこの世にお出でになり、神の愛の道を教えてくださったという事実と死して人々を救い、天国の門を開いてくださったことを思い起こし、御子を送ってくださった父なる神を賛美し、感謝することである。その気持ちをつも持ちながら、お出でくださったイエスと共にいることを喜びたい。(S)

### コロナ禍での クリスマスマッサージ準備 カテドラルミサ ライブ配信

11月6日、ヨゼフ・アベイヤ司教は新型コロナウイルス感染症の状況下におけるクリスマスミサの準備について手紙を発表した(4面に詳細)。7月30日の手紙に示した注点を厳重に守りながら、各小教区の状況に合わせてクリスマスへの対応を決めてほしいと述べる。また、クリスマスはカトリック信徒だけではなく多くの人が共に祝ってくれる時、福音を伝える大事な時にもなることを覚えて、感染症対策をとって準備するようにと述べる。

なお、12月24日(木)20時カテドラル大名町教会の主の降誕夜半ミサ(アベイヤ司教主司式)がYouTubeでライブ配信される(4面に視聴方法掲載)。

手紙は「皆さんの上に神の豊かな祝福を祈ります。よいクリスマスをお迎えください」との言葉で結ばれている。

福岡教区司祭評議会 熱意をもって、福音宣教に励む



グループに分かれて討論する評議員の司祭たち

り発表された。

秋の深まりを告げる紅葉をバックに司教館にて10月27日、福岡教区司祭評議会が開催された。早めに席に着いていたヨゼフ・アベイヤ司教は、評議員のメンバーを温かく迎えた。

初めの祈りに続いて、アベイヤ司教は「教皇訪日からやがて一年を迎える。訪日の意義を考え、それに応えていくことが教区の歩みの一つである。また、コロナウイルスに負けないような熱意を持って福音宣教に励むこと。更に、教区創立100周年を念頭に準備をしていくことをお願いしたい」と挨拶した。

議題に入り、最初に「新求道者共同体」の責任者が紹介され、その活動の目的や内容が披露された。福岡教区内でも現在活動中のグループについて、評議員からの質問が多く飛び出した。教区内での活動の受け入れが検討されることになった。

第三は、福岡教区の宣教司牧ヴィジョンについて。各地区より司祭集会において話し合われたことが述べられた。ある地区からは、過去何度も教区からのアンケートに答えてきたが教区からの確固とした方針も無かった。今一度、アンケートを回顧し、そこから見えてくる課題を取り上げて、教区の宣教司牧ヴィジョンにつなげていくようにしてもらいたいなどが発表された。その後、グループに分けて討論された。後日、司教からの「教区民全員に考え話し合ってもらいたいこと」として文書が各小教区に送付されることが報告された(本紙一面に全文掲載)。それを基にヴィジョン作りがなされていくものと思われる。

第四は、外国から来られている信徒の司牧について。ある教会では、外国人(特にベトナム人とフィリピン人)のための主日ミサを毎週日曜日の午後に行い、午前中には主に日本人のためのミサをし、聖堂内が密にならないように工夫している。ある教会では、ミサの回数を増やし、分割して参加させている。その中に外国人も含まれている。ある教会では、最寄りの教会でベトナム語でミサをしている教会を紹介し、そちらに参加するように促している。また、司牧的なケアで、外国の若い人たちにカテケシス(要理勉強会)や「ゆるしの秘跡」も行える環境を整えてほしいなどの話があった。適宜な司牧が求められている。

アベイヤ司教 教区内司牧訪問

今年5月17日に福岡教区長として着座したヨゼフ・アベイヤ司教。熊本地区からスタートした司牧訪問は佐賀・筑後地区へと続いている。アベイヤ司教は1年をかけて、教区内の55小教区を訪問する予定だ。

唐津・呼子・松島教会

11月8日、アベイヤ司教は佐賀地区の唐津・呼子・松島教会へ赴いた。唐津教会では、信徒と唐津カトリック幼稚園職員の20人程が出迎えた。司教は笑顔で振舞った。8時からのミサでは約50人の信徒に向けて分かりやすく説教した。ミサ後には、聖堂内で司教の紋章の意味を説明し、100年以上の歴史を持つ教会の諸先輩に感謝し、「今を生きる司祭・信徒に宣教の使命が与えられている。今何を大事にし、なすべきかを考えて欲しい」と宿題を与えた。



松島教会の信者たちと記念撮影

鳥栖教会

11月15日(日)、アベイヤ司教は鳥栖教会を司牧訪問した。8時30分から山元真主任司祭との共同司式によりささげられた年間第33主日ミサの中で、龍甲屋賢治助祭による福音朗読(マタイ25章14-30節)に続いて、アベイヤ司教は「今日の福音でもべに預けられたタラントンは、『命』や『福音、恵み』に例えられる。与えていただいたもの大きさ、大切に気付き、それを隠すのではなく、活かすことが大切である。」と語られた。ミサの後の講話では、「カトリック教会の特徴として、

この他、残された議題は次回に持ち越しになった。最後に司祭の励ましの言葉と終わりの祈りで司祭評議会は閉じられた。



鳥栖教会の信者たちと記念撮影

「一致」と「多様性」が挙げられる。一致とは、イエス様を中心にする事、多様性とは、教会の中で自分らしく共にいられることである。」とこの日の参加者51人に語りかけられた。また、2027年に教区誕生100周年に向けて、教区として何を大事にするか、そのために何が必要かを皆で考えてほしい、と宿題を出された。講話後、写真撮影をし、少しの時間ではあったが信者との交流後、小郡教会へ向かわれた。

小郡教会

小郡教会では11月15日(日)11時からの主日のミサがアベイヤ司教司式によりささげられた。前日の土曜日の夜も司教は同教会でミサを捧げた。その時には、司教自らミサ前に入院前の信徒一人に聖堂で病者の塗油を授与した。小郡教会は3年前から11月



小郡教会で講話を行ったアベイヤ司教

に2週間の「秋の平和週間」を開催しており、今年も、聖堂内には8人のアーティストの作品が展示されていた。テーマは「平和」。今年は沢山の人が集まる催し物が開催できなかったが、最終日の15日午後、アベイヤ司教に講演をお願いすることができた。アベイヤ司教はよく通る流暢な日本語でイエスの平和を語った。「戦争や紛争に巻き込まれた子どもたちに心を寄せましよう。もう無関心ではいけません。勇気を出して平和をつくる人になりましよう」と信徒を励ました。

信徒への「お土産」として、司教は「8月の祈り」とカードを贈った。信者は「沢山の感動的な言葉をいただきました。バスと電車を乗り継いで、2日間、私たちのところまで出向いてくださったことに感謝します」と語った。尚、日曜日のミサと講演会はライブ配信された。

報告II鳥栖教会 平山久典

報告II小郡教会 太田寛子

熊本・真命山のジョルジ修道女 教皇庁諸宗教対話評議会顧問に任命 【カトリック新聞 2020年11月8日号より転載】 熊本県にある真命山・諸宗教対話センターの副院長を務めるマリア・デ・ジョルジ修道女(マリア布教修道女会)が教皇庁諸宗教対話評議会顧問に任命された。10月21日、パチカンが発表した。 ジョルジ修道女は35年前に来日し、長く諸宗教対話に関する仕事に携わってきたほか、諸宗教対話について、ローマの教皇庁立グレゴリアン大学での講義も行って来た。日本の司教協議会の諸宗教部門でも顧問を務めている。 今回の任命を受け、ジョルジ修道女は「驚きましたが、これまで体験させていただいたことを喜んで分かち合い、協力させていただきたいと思います」と話している。

計報

ミカエル鈴木忠一神父 (御受難修道会)



10月22日、胃がんのため宝塚修道院で帰天。享年85。 1935年東京生まれ。71年に司祭叙階。75、77年に米国立留學。司祭生活49年のうち38年を福岡修道院(福岡市城南区片江)と宗像修道院(福岡県黙想の家)を拠点に、修道会や小教区の黙想指導にあたられた他、様々なグループと歩みを共にした。

福岡黙想の家では、人と人とが交流する企画を数多く行い、神父の周りには笑いが絶えなかった。朗らかでユーモアを愛し、親分肌で喜怒哀楽に敏感だったという。晩年は教誨師として親身に死刑囚の心に寄り添う奉仕に力を注いだ。人の懐の中に飛び込み、一対一の関わりを大切に、多くの人に愛された。

蓮田太二氏

(慈恵病院元理事長・島崎教会信徒) 10月25日、心筋梗塞のため帰天。享年84。1936年台湾生まれ。69年から慈恵病院に勤務し、2007年に「このとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)」を開設。(本紙3面に追悼記事を掲載)

Dlugosz Janina氏

アルビン・ドゥルゴス神父(馬渡島教会主任)のご母堂が11月5日にポーランドで帰天。享年86。

ラファエル 高岡 節美 修道女

(聖母訪問会新田原修道院) 11月16日帰天。享年90。修道生活70年でした。

新型コロナウイルスの感染の終息をお祈りしております。 「光を造り、闇を創造し 平和をもたらし、災いを創造する者。 わたしが主、これらのことをするものである。」 旧約聖書 イザヤ書 45章7節

痛みの相談室 いくま整骨院 受付時間 平日: 9:30~12:00 14:30~20:00 土曜: 9:30~15:00 休診: 日曜・祝祭日

別れ・出逢い・旅立ち 草苑 (SOU-EN) カトリックのご葬儀 互助会制度もご利用できます。 木下株式会社 TEL 092-526-5656 〒810-0016 福岡市中央区平和3丁目1-5

福岡カトリック神学院 神学院祭

史上初めてのオンライン配信による開催



来場者との集合写真

毎年恒例の神学院祭が今年も11月3日(火・祝)に開催された。今年の新コロナウイルスの感染状況に鑑み、神学院史上はじめてのオンライン配信による開催となり、

「#STAY\_WITH\_CHRIST ~キリストと共に過ごそう、キリストはあなたと共にいる~」というテーマのもと、オンラインならではの様々な企画を行った。

神学院聖堂で行われたアバイヤ司教司式による召命祈願ミサでは、9小教区の代表者約40人の来場者と福岡カトリック神学院の神学生および福岡コレジオの神学生、そしてインターネットを通じて参加した多くの人が共に集い、召命を願う祈りが捧げられた。神学院祭の恒例企画のひとつであった院内ツアーは「リモート版院内ツアー」として企画され、従来の神学院祭では紹介できなかった場所も神学生がコミカルに紹介した。現地でも視聴した来場者からは時折、笑顔がこぼれた。神学生全員が出演した神学院制作ドラマ「あきらめない男〜ペトロ岐部カスイ〜」では、福者ペトロ岐部の一生と、彼の不屈な精神を描いた作品となった。

尚、当日配信されたYouTube動画は現在も視聴することができる。YouTubeで「神学院祭2020」と検索。

(報告:福岡教区神学生 吉浦勲)

「イエスに従い、信念を貫いた人」「赤ちゃんポストの創設者」と聞くことも特別な人にも思いますが、孫の一人は「普通のおじいちゃんなのに、どうしてテレビにこんなに出るのだろう」と感じていたという。家族や病院関係者から話を聞くと、蓮田先生ご自身の愛に溢れた家庭、慈恵病院を創設したマリアの宣教師フランシスコ修道会の



2018年11月、青年の質問に耳を傾ける蓮田先生

1969年から慈恵病院に勤め、修道会のシスターたちとの出会いを通して受洗に導かれた。2007年、「こののりのゆりかご」を日本に初めて設置。「女性と子ども」のいのちを守る「ために妊娠に悩む女性の電話相談窓口を開設したり、特別養子縁組をあっせんするなど様々な母子支援に力を入れた。また、性意識や家庭の問題に取り組むため、命の教育にも尽力した。近年、慈恵病院では妊婦が匿名のまま出産できる「内密出産」の独自運用も始めた。

2018年2月の本紙の取材

親が育てられない赤ちゃんを匿名で預かる「こののりのゆりかご」(赤ちゃんポスト)の創設者でカトリック島崎教会信徒の蓮田太二さんが10月25日に84歳で帰天した。10月28日に島崎教会で行われた献花式には、ゆりかごや特別養子縁組などを通じて親交のあった人たちが訪れた。一キリスト信者として、イエスに従い、「女性と子ども」のいのちを守る」ために信念を貫いた人だった。

「追悼」「赤ちゃんポスト」創設の蓮田さん 神のこぼれを聞いて行う人



殉教記念碑の前で祈りを捧げる

佐賀・不動山殉教祈念祭 記念碑前で祈りーコロナでミサは断念

11月8日(日)、佐賀県嬉野市の不動山キリシタン殉教地にて、殉教者への追悼祈念の祈りが捧げられた。例年この時期に不動山地区のふれあい体育館において、嬉野市をはじめ地元住民の協力により佐賀地区宣教師評議会主催の不動山殉教者祈念祭ミサが執り行われてきたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大のため開催を断念していた。

材に蓮田先生は次のように語っている。「イエスさまの教えに従って行動しなければなりません。現場を大切に、命を第一に考えて歩めば、制度はついてきます。」同年11月には福岡地区青年会の黙想会で青年たちに、社会に生きる信仰者としての姿を証した。その時に参加した青年は「先生の信念と覚悟に根差した熱い語り口を直接聞いたことは本当に大きな恵みでした」と訃報に接し振り返る。蓮田太二先生が始めた「こののりのゆりかご」の運営者は語る。

は、今は長男の蓮田健さん(慈恵病院院長)が主導している。健さんは単に「引き継ぐ」のではなく、自身で納得して社会に受け入れられる制度となるよう尽力している。「わたしの母、わたしの兄弟とは、神の言葉を聞いて行うひとたちのことである(ルカ8章21節)。修道会、病院関係者、家族、皆が「神の言葉」に基づいたヴィジョンを共有している姿を感じる。」蓮田先生は天から益々働いていらっしゃるようです」と近親者は語る。

代わりに、この日午後3時に佐賀地区宣教師評議会会長の下町豊重神父(佐賀教区)と佐賀地区内各小教区から信徒12人が殉教地のひとつである「太刀洗川」史跡に集まり、殉教記念碑の前で祈りを捧げた。殉教地の史跡は地元不動山地区の住民によって管理されているが、前日には最寄りの武雄教会信徒によって雑木の切った枝を片付ける作業などを行い、そうした事前準備によってスムーズに祈りの集いを行うことができた。参加者は400年前の殉教者に思いを馳せながら、来年は、コロナ禍が収束して祈年祭ミサが開催できるよう願った。(報告)伊万里教会 吉浦健次

ザビエル聖堂7周年記念講演会

11月14日(土)、ザビエル聖堂献堂七周年記念講演会が福岡黙想の家(宗像市)敷地内にあるザビエル聖堂で行われた。秋晴れの空に聖堂の朱色の屋根が輝く日、約40人が集った。参加者の中にはザビエル聖堂が鹿児島教区のカテドラルとして使用されていた頃を知る人もおり、懐かしそうに思い出を語っていた。記念講演は九州大学名誉教授で中世スコラ哲学研究の第一人者である稲垣良典氏(古賀教会信徒)が「フランシスコ・ザビエルの哲学思想」と題して行った。ザビエルがパリ大学で哲学を学んだことが、ザビエルの宣教師としての歩みと日本での福音宣教師方法に



講師の稲垣良典氏

ザビエルの哲学思想ー稲垣良典氏

影響を与えたであろうとの私見を、ザビエル時代の哲学の潮流や「知恵の探求」としての哲学のあり方を丁寧に説明しながら聴衆に伝えた。稲垣氏は「ザビエルは伝統ある精神文化を持つ日本での宣教を成功させるために必要な知恵の探求を強く意識していたでしょう」と語り、現代における福音宣教も「知恵の探求」と共にあらねば」と述べた。講演会後は新司祭の稲葉善章神父(御受難修道会)の司式で献堂記念ミサが捧げられた。福岡黙想の家の閉鎖に伴う移行期にあるザビエル聖堂がこれからも福音宣教に奉仕するものであるよう祈りが捧げられた。



ザビエル聖堂

『ヨハネの黙示録』は、聖書の最後を飾る文書として、なんと慰めに満ち、希望を抱かせる書であろうか。この黙示録を、本書は現代の聖書学から、平易に、しかも詳しく説き明かす。女子パウロ会発行 税込価格2420円



ヨハネの黙示録を読む

今道瑤子

☆ヨハネの黙示録を読む 今道瑤子 著 価格1200円+税

不動産全般/売買・賃貸・管理 存んでもお問い合わせください (株)ジャパン・スマイルか 代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子 〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号 TEL 092-761-8800 http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション 自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。 春日市天神山7-91 TEL&FAX 092-517-6313 福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業 一般住宅(新築・改築工事) 鉄骨工事 RC工事 建築の事なら何でもお気軽にご相談ください 有限会社 森山工務店 ヨゼフ 森山新太郎 福岡市早良区四箇1丁目15番28号 (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い セント・ポール FUKUOKA 聖パウロカトリック教会 1F 平日/AM10時30分~PM5時 日曜/AM11時~PM2時(定休日水曜・祝日) TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601 URL:http://www.pauline.or.jp

年間目標

信じる喜びから 伝える喜びへ



主の降誕夜半ミサ カテドラルでの司教ミサ YouTube でライブ配信

日時：12月24日(木) 20時から

(5分前ぐらいから配信開始)

視聴方法：YouTubeの教区公式チャンネル「カトリック福岡教区」で配信。後日、配信リンクを教区ホームページ、Facebookページ等でお知らせします。

12月13日 オンライン聖書講座

講師：ヨゼフ・アベイヤ司教

日時：12月13日(日)14時から(1時間程度)

テーマ：待降節の福音メッセージ

視聴方法：下記のURL/QRコードから、どなたでも視聴できます。また動画が残りますので、ライブで見逃した方も、後から視聴することができます。

https://youtu.be/Kbu\_VDIbmlE

主催：北九州地区信徒使徒職協議会

12月20日 アベイヤ司教様と青年の集い

日時：12月20日(日)13時~15時(予定)
場所：大名町カトリック教会 2階 大聖堂
参加対象：18歳~30歳までの青年(高校生不可)
問合せ：カトリック武雄教会 0954-22-2459
主催：福岡教区青少年育成部 青年・大学生担当司祭団

アベイヤ司教様からの3つの問いかけ

- ①青年活動で何が最も良かったと感じていますか?
②青年活動に何を望んでいますか?
③教会の未来に夢見ることは为什么呢?
あなたの教会、福岡教区の教会、日本の教会に。

※参加者はコロナ対策を
※感染症の状況によっては予定変更の可能性あり

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

83・3716マキシム神父
(日時)毎月第2・4木曜日、10時ミサ後(場所)高宮教会
(問合せ先)080・2683・3716マキシム神父

1162・6395柴田
(日時)12月27日(日)15時~16時40分頃(場所)Zoom(インターネット上のテレビ会議)
(内容)「キリストは生きています」第4章(対象)18歳~30代の青年(問合せ先)安藤maris\_stella@me.com

「コロナ」の1年ではあったが、福音を宣べ伝える私たちの使命は不変であること、そしてそのために「新しい革袋」が用意されていることを実感する日々であった。間もなくクリスマス。私たちと共に今ここに歩まれる「生きておられるキリスト」を今年も心の内に迎えたい。この1年の皆さんの祈りと支え、ご協力、ご購読に心より感謝申し上げます。主に賛美。(C)

編集後記

北九州

北九州召命を共に祈る会
(日時)1月14日(木)14時から(場所)小倉教会(内容)ミサ(問合せ先)0949・24・9905藤井

福岡

集いの案内について

掲載依頼のあった集いのみ、掲載しております。感染症の状況によっては開催が中止となる場合があります。

聖体賛美式

(日時)毎月第2・4木曜日、10時ミサ後(場所)高宮教会(問合せ先)080・2683・3716マキシム神父

福音的ヨガ

(日時)毎金曜日14~16時(第5金曜、国民祝日は休会)(場所)高宮教会(指導)マキシム・デ・ソウザ神父(問合せ先)080・2683・3716マキシム神父

師イエス祈り会

(日時)12月11日(金)10時ミサ後(場所)高宮教会・小聖堂(問合せ先)0909・07468・3631西田

福岡召命を共に祈る会

(日時)12月15日(火)13時半から(場所)大名町教会小聖堂(内容)ミサ・新司祭船津亮太神父の初ミサ(問合せ先)092・921・4532山口

福岡チエナクルム(マリアの司祭運動)

(日時)12月16日(水)11時から(場所)大楠教会(指導)パウロ神父(カプチン・フランシスコ修道会)(問合せ先)0909・7468・3631西田

「キリストは生きています」青年オンライン分かち合い

(日時)12月27日(日)15時~16時40分頃(場所)Zoom(インターネット上のテレビ会議)
(内容)「キリストは生きています」第4章(対象)18歳~30代の青年(問合せ先)安藤maris\_stella@me.com

美野島司牧センター

降りてきてくださる神様とともに働きましょう。◆ホーム

案内板

会合と催し

12月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 12月

◆感染症の状況によっては集いが中止となる場合もありますので、お問合せ下さい。

11月30日(月)~12月4日(金)
コンベンツァル聖フランシスコ修道会管区会議
12月3日(木) ザビエル聖堂追悼ミサ
5日(土)~6日(日) 聖マリア在俗会
6日(日) 「なんでエ?の森」
9日(水)~10日(木) 個人黙想
11日(金)~12日(土) 個人黙想
12日(土) ロザリオの会

※お電話またはメールでお問合せください。
\*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 FAX0940・32・3385
Email: f-mokuso@fmokuso.com

真命山諸宗教対話センター - 祈りの集い -

年間テーマ：「祈り」最高の神秘体験として
ご聖体の秘跡を戴いてキリストと出会う

日時：12月10日(木)10時~15時
内容：「私たちの間に生まれるキリスト」
御ことばは「肉」となられた

指導者：S. フランコ神父(聖ザベリオ宣教会)

問合わせ先：真命山諸宗教対話センター

☎0968・85・3100 FAX0968・85・3186

熊本県玉名郡和水町崎浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

12月6日 宣教地召命促進の日(献金日)

[12月]
3日(木) 日本宣教の保護者聖フランシスコ・ザビエル司祭熊本地区司祭集会
6日(日) 待降節第2主日 宣教地召命促進の日(献金)久留米教会訪問・堅信式
7日(月) 聖アンブロジーノ司教教会博士
8日(火) 無原罪の聖マリア 教区顧問会
9日(水) 臨時司教会議(~10日 東京)
教皇訪日1周年記念ミサ(東京イグナチオ教会)
†J. メディナ(2019年 イエズ会福岡修道院)
†M. コーフィールド(2001年 島崎教会)
13日(日) 待降節第3主日 湯川教会司牧訪問
教区信徒使徒職協議会例会
14日(月) 聖ヨハネ(十字架の)司祭教会博士
†J. モラハン(2002年 水俣教会)
†D. カレン(2003年 崎津教会)
18日(金) †J. ドゥーリ(2001年 島崎教会)
†L. メネガッツォ(2016年)
20日(日) 待降節第4主日 茶山教会司牧訪問
青年の集い
24日(木) 降誕夜半のミサ
25日(金) 主の降誕
26日(土) 聖ステファノ殉教者
27日(日) 聖家族 水巻教会司牧訪問
28日(月) 幼子殉教者
29日(火) †M. マホニー(2014年 笹丘教会)
[1月]
1日(金) 神の母聖マリア 世界平和の日
†C. バスチ(2002年 黒崎教会)
†A. ラプラント(2015年 大神学院)
3日(日) 主の公現 行橋教会司牧訪問

■ゴチックは司教日程

新型コロナウイルス感染症状況下でのクリスマスミサについて

毎年、クリスマス~元旦にかけてのミサ時間一覧を掲載していますが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響のため、一覧掲載をいたしません。

ミサ時間や参加方法については、所属小教区にお問合せください。

11月6日付でアベイヤ司教が発表したクリスマスミサ準備に関する注意を下記に引用します。(全文は福岡教区ホームページに掲載。英語訳、スペイン語訳、ベトナム語訳あり。)

福岡教区として決まっている注意点を厳重に守るようお願いいたします。それから、それぞれの状況に合わせて、次のような点を参考にして、クリスマスの対応を決めてくださるようお願いいたします。

- 1. 事前に、入場制限をせざるを得ないことを一般に告知してください。特に学校や幼稚園のある教会の場合は、この点は大事です。
2. ミサ参加者の登録に特に注意を払ってください。
3. 聖堂内に最低1メートルの距離を保つようし、それによって、入堂人数の制限を行ってください。なお現在同居している家族は、一緒に着席して構いません。
4. 高齢の方・基礎疾患のある方には、体調を見極めて、不安がある場合などは、いのちを守ることを優先して、自宅でお祈りください。教会での年齢制限は行いません。
5. しばらくの間、ミサで聖歌を「全員で一緒に歌う」ことを控えています。しかし、オルガン独奏や、距離をあけての独唱、互いの距離を保てる場合は聖歌隊などによる歌唱(広い空間がある場合のみ)を行っても結構です。



「喜びを伝えるキリストのメッセージを、人々が見出す助けができますように。それは愛といつくしみのメッセージです。」
教皇フランシスコ

メモリーホール
業院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚
市民葬儀・法事相談センター
六本松店・赤坂店
0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL.0942(35)3322 FAX.0942(34)3115
聖マリアヘルスケアセンター
〒830-0047 福岡県久留米市津福本町448番5
TEL.0942(35)5522 FAX.0942(34)3306
信仰や理念を共有できる医師、看護師の皆さん
と一緒に働いてみませんか
URL: http://www.st-mary-med.or.jp/

福岡教区セクハラ対応窓口
セクハラを受けたら、見かけたら、ご相談ください。ひとりで悩まず、早めに相談
セクシュアル・ハラスメント相談窓口
電話 080-2694-4182
受付時間 月~金(祝日を除く)
10:00~12:00 13:00~16:00

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!
http://www.paulus.jp
パウルスショップ
メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
10:00~18:00(月~土)/日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分\*駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930